



# Happy Toco コンサート

おかげさまでHappy Tocoは、昨年5月11日に、結成10周年を迎えました。  
この一年、10周年記念コンサートをシリーズ開催する中で、みなさまからお寄せいただいた祝福に、あらためて感謝の気持ちでいっぱいになりました。

今年は誕生日の翌日、ちょうど母の日に、石巻でコンサートを開催するはこびとなりました。  
最新作のCDアルバム『El Mar Blanco 白い海』には榊原光裕のオリジナル楽曲をおおく収録してあります。  
「白い海」「伝説の海」など、すべての命の源である、母なる海にちなんだ楽曲を中心に演奏させていただきます。

日時 2019年5月12日(日)  
開場14:30 開演15:00

会場 N's SQUARE  
石巻市鹿又字天王前17-6 TEL 090-3643-7731

Fee ご予約 3600円 当日 3900円  
(お飲みもの付き)

## ● アクセス ●



## ● JR時刻表 ● 鹿又駅から徒歩6分

<ご来場の際>

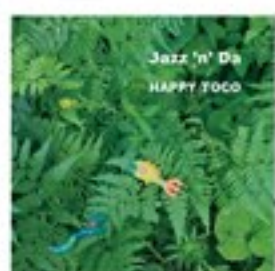
JR東北本線 仙台 発 12:45 → 13:30 小牛田着  
JR石巻線 小牛田発 13:38 → 14:02 鹿又 着

JR東北本線 仙台 発 13:20 → 14:17 石巻 着  
JR石巻線 石巻 発 14:30 → 14:39 鹿又 着

<お帰りの際>

JR石巻線 鹿又 発 17:25 → 17:53 小牛田着  
JR東北本線 小牛田発 18:00 → 18:47 仙台 着

JR石巻線 鹿又 発 18:02 → 18:11 石巻 着  
JR仙石線 石巻 発 18:30 → 19:51 仙台 着



## Happy Toco

ピアノ・榊原光裕、ヴァイオリン・佐藤聡子、ドラムス・岸川雅裕をレギュラーメンバーとして、2008年に結成したインストゥルメンタル・ユニット。

ジョージ・ガーシュイン特集、ミシェル・ルグラン特集、パート・バカラック特集など、さまざまなテーマでライブを重ね、つねにオリジナル・アレンジを発表。

これまで、『展覧会の絵/ラスソディ・イン・スルー』、『Jazz'n'Da』、『El Mar Blanco 白い海』など4枚のCDアルバムと、『ボクのおじさんたち』、『薫りたつNIPPON』など「チャーミングCD」シリーズとして8枚のミニアルバムを制作。

主催・お申し込み・お問い合わせ Happy Toco office  
mail [happytoco@happytoco.jp](mailto:happytoco@happytoco.jp)





Happy Tocoメンバーである、榊原光裕と佐藤聡子は、長年、スクールコンサートをおこなうなかで、毎回、各校の校歌を最後に一緒に演奏する、ということを継続しておりました。

すこしピアノ伴奏をアレンジして、前奏を弾き始めると、会場の生徒のみなさんも先生たちも、歓声をあげてくださることがよくありました。

そして校歌は、その地域に生まれ育ったかたならば、何歳になっても思い出して愛着をもって歌うことのできるものだという事も実感しておりました。

震災がおきて、一段落した頃、いくつもの学校が閉校となる、というnewsを受けて、一番に思ったのは、その校名がなくなり、また校歌もなくなってしまう、ということでした。

そこで、私どもが始めたボランティアが、被災地の学校を訪れて、閉校が決まった学校にそれまで関わったかたがたにできるかぎり集まっていたいただき校歌を歌っていただき、録音をしCDというかたちで残す、というものでした。

この活動を通して、お付き合いが生まれた学校の中に、橋浦小学校、相川小学校、吉浜小学校がありました。各校の校長先生や教頭先生たちのおはなしを伺うたびに、いつも学ばせていただくことができました。

その三校が統合するいうときに、新たな校歌の制作のご依頼をいただきました。

いくつもの校歌を作曲したことのあった榊原光裕は、統合される3つの学校を象徴するようにと、校名を歌う部分は、3つのパートが同じメロディを追いかけながら歌うかたちにし、くわえて未来を歌う各最後の部分には、5度音程を用いて広がりをもつ響きとなるように、と制作したのでした。

作詞が初めてだった佐藤聡子は、重責を認識しつつ、ぜひ歌詞にこめたいメッセージをもっていました。自然の力は壮大なもので、ときとしてなにもかも奪い去っていくのも自然かもしれないが、恵みをもたらしてくれるのもまた自然であるということ、長い長い歴史の中では、人間が生きているのは、ほんのいつときかもしれないが、いまここに生かされているのはたしかなことだということ、人間の歴史の中では、想像を絶するような過酷ななかでも、人々は歌い、どうにか光を見出してきたということ、一緒に何かをする仲間があるというのは、かけがえのないこと、といったことでした。事前に、在校生やご父兄の一部のかたから、歌詞に入れてほしい言葉を提出いただき、すべてに目を通したうえで、あまり直接的にはなく、そっと伝わるような言葉に置き換えたり、橋浦小学校の「橋」、相川小学校の「川」、そして吉浜小学校の校歌の一フレーズも盛り込んだりという工夫もなされました。

今回のコンサートは、久しぶりの石巻でのHappy Toco Liveです。この機会に、ぜひ北上小学校の校歌をも演奏したいと考えております。その際、ぜひ会場のみなさまには、ご一緒に合唱をしていただければ、と願っております。

## 石巻市立北上小学校 校歌

作詞：佐藤 聡子  
作曲：榊原 光裕

な い ん お く ね ん も の い は ひ た る か な た の む かる し と ち き ゅ う が う が き れ う ま え れ る  
あ い ま わ た し は た ち は ひ た し か に こ こ に ち い か が き れ う こ て ま え る  
う う み が で き て や ま が て き て は ぐ た ん く た じ ま か ら た お も い め い  
あ な が お お い て わ た し が こ と い ば ら か じ る な そ の お も く も り  
と お い ね に い か の ち ね の き お く に た る お も い  
ど し の な と き に とも き わ た し た ち は べ っ ぱ り な ら ば  
を は せ て つ ぶ や ん い て み る だ ま が れ も る  
が い そ し て ひ か り を き が す な ま な れ も る  
か わ も た え ず ど こ か ら き て ど う こ へ も く の か  
こ み に こ こ そ あ わ せ は げ み あ う と も が い る  
きたかみしょう きたかみしょう  
きたかみしょう がっこう わたし たちがあしたへと はしき  
を かけ よう はしき を かけ よう  
を つ な む こ う と め を つ な む こ う あい  
ごう

何億年もの はるかなる昔 地球が生まれ  
海ができて 山ができて はぐくまれた生命  
遠い いのちの記憶に 思いを馳せて つぶやいてみる  
流れる川もたえず どこからきて どこへゆくのか  
北上小学校  
わたしたちが明日へと 橋を架けよう

明けぬ夜はない 日はまた昇ると 声が聞こえる  
うかふ面影 誓ったことば あたかな思い出  
葦の音にかさねて 吹きわたる風が そっと運んでくれる  
だれもが心の奥底に 太陽をもっている  
北上小学校  
わたしたちが明日へと 時を繋ごう

今わたしたちは たしかに ここに生かされている  
あなたがいて わたしがいる 感じる そのぬくもり  
どんなときにもわたしたちは 歌い そして 光を探す  
学びの道に心あわせ励み合う友がいる  
北上小学校  
わたしたちが明日へと 夢を紡ごう



YouTube サイトでもお聞きいただけます  
<https://www.youtube.com/watch?v=5Rzf-momlnc>